



華麗なる図書館利用者のための

Cool Librar

クールリブラー

講座

文・イラスト/カジ

『クールリブラー』とは

図書館の利用マナーの遵守はもちろん、よりクールで上質なりづら利用方法を日々模索する。それが『クールリブラー』だ。バイキングの1皿目は和食から攻める。

『Tショッキング』は、事前のセッティングが肝心。司会者やマイクはもちろん、告知ポスターや前日までのゲストボードの準備は欠かせない。また、花輪は多ければ多いほど「大御所感」が増し、席の確保率は大幅にアップする。

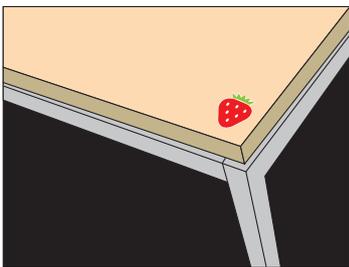


佐伯 和夫

第4回 席取り編

フアニエストな仕掛けで
テスト前の混雑時にも
軽やかに自席をキープ。

誰もが一度は経験のある『フルーツバスケット』。自分の果物が叫ばれば、無意識のうちに他の席を求めて立ち上がってしまう。「2年3組の人」や「高橋」などピンポイントで狙っていくのも一興。



りづらでの席取りは意外と厳しい。テスト前ともなると、それはより困難になり、時には朝から満席なんていうことも。クールリブラーはあらゆる手段で自らの席を確保する。

まずは『フルーツバスケット』。各席にそれぞれの果物をあらかじめ設定、あとは「いちごの人」「ぶどう」などと叫べば、シャッフルタイムの始まりだ。

確保したい席が決まっている場合には『Tショッキング』。平日お昼の長寿番組風セットを再現することで、「今日はあの席にゲストが座るんだな」と誰もが認識、12時15分ごろに少々照れながら登場し、悠々と席を確保だ。トイレ休憩時は「一旦CMです」の掛け声を忘れずに。

勉強時間をより快適に過ごしたいのなら『リハール』。この際ホールを予約し、誰もいない静かな空間で勉強に勤しむ。気分が乗ってきたところで観客を動員し、『ライブ』スタート！試験本番にも似た程よい緊張感も相まって、能率アップ間違いなし。アンコール時には、MCを織り交ぜながら今日一日の復習を。

